

礼拝プログラム ※主の導きにより変わる事があります

- 黙祷 使徒 2:1-4 …………… 御言葉に耳を傾け心を主に向けましょう。
- *賛美 …………… 25番
- *交読文 …………… 63番
- *使徒信条 …………… 会衆一同
- *頌栄 …………… 171番
- 礼拝のための祈り ……… 1部:渡辺和歌子 働き人 2部:小林美之 働き人
- 聖餐式 …………… 281番
- メッセージ …………… 招し出された人達を建て上げ成長させていく聖霊(使徒 2:37-47)
- 御言葉を適用する祈り … 会衆一同
- 賛美 …………… 178番
- 献金感謝の祈り ……… パスター
- 報告 ……………
- *主の祈り …………… 会衆一同
- *祝祷 …………… パスター

天声教会は

- ・御言葉なる主の御声を忠実に聞く教会。(ヨハネ 1:1、マタイ 3:17、17:5)
- ・主の御言葉を心で信じて義に至る教会。(ローマ 10:10)
- ・全能なる主の御言葉を口で告白し、救いに至る教会。(ローマ 10:10)
- ・受けた恵みを愛と忍耐をもって実践する教会。(テサロニケ 3:5)

祝福の御言葉(下線にご自身のお名前を入れて宣言して下さい)

聖霊が___の上に臨まれるとき、___は力を受けます。そして、エルサレム、ユダヤとサマリヤの全土、および地の果てにまで、わたしの証人となります。(使徒 1:8)

そこでイエスは___に言われた、「それでは、___はわたしをだれと言うか」。___が答えて言った、「___こそ、生ける神の子キリストです」。すると、イエスは彼にむかって言われた、「___、___はさいわいである。___にこの事をあらわしたのは、血肉ではなく、天にいますわたしの父である。そこで、わたしも___に言う。…わたしはこの岩の上にわたしの教会を建てよう。黄泉の力もそれに打ち勝つことはない。(マタイ 16:15-18)

しかし神は、いや増しに恵みを賜う。であるから、「神は高ぶる者をしりぞけ、へりくだる者に恵みを賜う」とある。そういうわけだから、神に従いなさい。そして、悪魔に立ちむかいなさい。そうすれば、彼は___から逃げ去るであろう。神に近づきなさい。そうすれば、神は___に近づいて下さるであろう。(ヤコブ 4:6-8)

本日は聖霊降誕日(ペンテコステ)、教会すなわち招し出された人達に、聖霊が降り、力を得た日である。この日以前の弟子達は、大した働きが出来なかったが、この日以降、強力な力に満たされ、福音が全世界へ爆発的に広がって行った。聖霊を受ける事は、私達主の弟子達にとって決して欠かせない条件である。教会は聖霊の働きによって始められ、そして聖霊は今日も働いておられる。今回、私達・教会が何によって建て上げられ、いかに聖霊に満たされ、福音を爆発的に広められるのかを、初代教会から学びたい。

「彼らは**使徒たちの教えを堅く守り、交わりをし、パンを裂き、祈りをしていた。**」(使徒 2:42)

ここに、初代教会が健全であった根拠が記されている。健全に建て上げられていくための第一条件は、まず、**使徒たちの教えを堅く守る事**である。使徒たちの教えとは、よく考え出された人間由来の考えや教えではなく「御言葉」であり、使徒達は御言葉を主から取り次いでいたのだ。**教会とは、神の御言葉が宣言されるべき所**であり、御言葉と聖霊によって生まれ変わった、聖なる共同体である。

聖徒は、**働き人によって宣言される御言葉によって建て上げられていくもの**だ。人が普段の食べ物によって成長して行くように、キリスト者も、普段摂り入れる御言葉によって養われ、変えられ、成長していく。

御言葉を蓄え、固く立っているなら、どんな困難が来ても決して壊れず揺れ動かない。真理の御言葉は、ダイヤモンドよりも硬く、宇宙よりも永遠だからだ。また、御言葉は種のようなもので、生きており、それを人という土壌に植えるなら、必ずいのちが生え、正しく育てるなら、豊かに実を結ぶものである。(マルコ 4:14)

聖霊の働きの中で最も重要な働きは、人を御言葉によって新しく造り替え、成熟させて行く事だ。そして御言葉と共に働く聖霊の力は、あらゆる暗闇の力を打ち破る唯一の攻撃の武器であるとエペソ 6:17に記されている。御言葉と共に働く聖霊の力が強くなればなるほどに、いのちはどんどん増えて行くのだ。

「こうして神のことは、ますます広まって行き、エルサレムで、**弟子の数が非常にふえて行った。**そして、多くの祭司たちが次々に信仰にはいった。」(使徒 6:7) この「非常にふえて行った(πληθύνω)」とは、魚の腹にぎっしり詰まった卵のように増殖する意味で、そのように聖徒の数は数多く増えて行くのだ。正しく御言葉が入り、その信仰が成長するなら、いのちが莫大に増えていくのだ。

次に「**共に交わり、パンを裂き**」とある。教会とは、キリストを救い主として生まれ変わった、新しい命達である。赤ちゃんは産まれた時、自動的に家族の構成員となって、父母や祖父母、兄弟姉妹がこぞって彼の面倒を見るように、キリスト者も、イエスを信じた瞬間、キリストにある御国の家族の構成員の一人となる。

御国の家族となったキリスト者は、**共に御言葉のパンと、同じいのちを味わって行くもの**である。私達はそれを味わってこそ健全な歩みができるのだ。その為には、**教会の集まりに「集まっている」事が必要**である。そのきよい交わりの中にいるなら、自然に健全な御言葉に親しみを覚えるようになり、成長して行くのだ。

次に、「**祈りをしていた**」と書いてある。初代教会の聖徒たちは、祈りの力を体験していた。祈りは神との会話であり、私達が神の御言葉によって祈るなら、神はそれに答えて下さる。『主よ。いま彼らの脅かしをご覧になり、あなたのしもべたちにみことばを大胆に語らせてください。…彼らがこう祈ると、その集まっていた場所が震い動き、一同は聖霊に満たされ、神のことは大胆に語りだした。』(使徒 4:29)

彼らは祈り求めると、聖霊に満たされ、大胆に御言葉を伝え出した。初代教会の聖徒たちは、自分自身の必要を満たして下さいとか、人生が有意義になるために力をください、と祈ったのではない、神の御言葉を伝え、福音を伝えるために、力をください、と祈ったのだ。祈りは働きの難題に打ち勝つ神の武器である。私達は御旨の成る事を祈り、そして御言葉の交わりをするなら、主から力を頂き、それは武器となっていく。

そうして初代教会は、神が与えて下さった伝道の使命を忠実に果たして行く。世の中では、人を集めるために労力やお金を払うものだが、御国は、こちらが労したり媚びたりして人を集めるのではない。こちらが真理によって養われ、魅力ある者になるなら、人々のほうから自然と集まってくる。そうするなら、厳格に律法を重んじていた祭司さえ、キリスト者になったのだ。

どうか皆さんという教会が、御言葉と祈りによって聖とされ、成熟したものとなって成長して行きますように！

横浜天声キリスト教会

礼拝 週報



集会案内

各礼拝はインターネットでライブ中継しております → [youtube.com/c/横浜天声キリスト教会](https://www.youtube.com/c/横浜天声キリスト教会)

日曜礼拝

1部礼拝 10:30 賛美 11:00 礼拝
食事/フェローシップ/賛美 12:30~
2部礼拝(韓国語通訳有) 14:00

金曜徹夜祈禱会 21:00~

日々の集会

月~金 早天祈禱会 5:00~
火・木・金 賛美と祈りの集会 13:00~
火~木 夜の祈禱会 19:30~

水曜礼拝

1部 13:00~
2部 19:30~

アクセス

横浜市営地下鉄・伊勢佐木長者町駅
6番B出口を出てまっすぐ徒歩5分
JR・関内駅より徒歩10分
京急線・日ノ出町駅より徒歩10分

関内駅から伸びる大通公園沿い、
伊勢佐木警察署の向かい対角線上にあり、
1Fがファミリーマートになっております。



聖書メッセージを携帯で
聖書メッセージをメールで
毎日携帯にお届けします。
左記コードを読み込み、
空メールを送信するだけ!



〒231-0058

パスター: 林和也

神奈川県横浜市中区弥生町2-17 ストックタワー大通公園 I-201

TEL/FAX: 045-326-6211

Homepage: <http://voh.plala.jp/>

email: ephes_03-tensei@yahoo.co.jp



YouTube